

利子削減効果2,000万円！！

令和7年8月29日

福岡県グリーンボンドを発行しました

福岡県では、地球温暖化対策実行計画において、長期目標として2050年度までに温室効果ガス排出の実質ゼロを目指し、中期目標として2030年度の温室効果ガス排出量を、2013年度と比べ46%削減する目標を掲げており、県、市町村、事業者、県民が一体となった脱炭素化の取組を進めています。

本日、これらの取組に必要な資金を調達するため、福岡県として3回目となるグリーンボンドを5年債と10年債で各100億円、総額200億円発行しました。多くの投資家の皆様からご賛同いただき、**発行額を大きく上回る応募**をいただきました。利率については**一般の地方債と比べて5年債は0.02%、10年債は0.01%低い水準**で発行することができました。

福岡県グリーンボンドの概要

発行日	令和7年8月29日	
債券の種類	市場公募債（機関投資家向け）	
年限	5年	10年
発行額	100億円	100億円
応募額（参考）	189.8億円（需要倍率※1 約1.89倍）	154.3億円（需要倍率※1 約1.54倍）
利率	1.240% （一般の地方債と比べ0.02%低い水準）	1.729% （一般の地方債と比べ0.01%低い水準）
適合性評価	第三者機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）から、国際資本市場協会（ICMA）によるグリーンボンド原則2021及び環境省グリーンボンドガイドライン2024年版への適合性について、評価を取得	
投資表明 ※2	投資表明をいただいた投資家様について、裏面のほか、本県ウェブサイト上でもご紹介しています。	

※1 需要倍率：投資家の応募額合計／発行額（倍率が高いと債券の人気の高い）

※2 投資表明：投資家がESG投資の取組みを対外的に発信するため、債券に投資したことを表明すること

主な充当予定事業

分類	対象事業	環境面での効果	関連するSDGs
グリーンビルディング 省エネルギー	● 新福岡武道館、新県立美術館などの新築・改修		
再生可能エネルギー	● 筑紫総合庁舎、県立図書館などへの太陽光パネルの設備導入	温室効果ガスの排出量削減	 
省エネルギー	● 大牟田総合庁舎、久留米普及指導センターなどへのLED照明等の省エネ性能の高い設備導入		
自然資源・土地利用の持続可能な管理	● 糸島農業高校、八幡中央高校の緑化推進事業	自然資源の保全	 
グリーン輸送	● 農林業総合試験場、飯塚総合庁舎などへの電動車用充電設備の設置		
気候変動への適応	● 水害対策（河川の河道掘削など） ● 土砂災害対策（砂防施設、地滑り防止設備の整備など） ● 高潮高波対策（海岸堤防嵩上げなど）	水害発生時の浸水被害の軽減など	 

地方独立行政法人 芦屋中央病院	日本コープ共済生活協同組合連合会
茨城県信用組合	日本地震再保険株式会社
オリックス銀行株式会社	株式会社東日本銀行
社会福祉法人学正会	ひびき灘開発株式会社
橿原市役所	兵庫県
吉備信用金庫	福岡協同株式会社
一般財団法人 久留米市開発公社	福岡京築農業協同組合
社会福祉法人光薫福祉会	福岡県民火災共済生活協同組合
札幌市	福岡赤十字病院
諏訪信用金庫	丸亀市
全国共済農業協同組合連合会	有限会社道の駅たちばな
全日本自治団体労働組合 福岡県本部	三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
筑紫野市	三菱UFJアセットマネジメント株式会社
株式会社筑邦銀行	名糖健康保険組合
株式会社徳島大正銀行	山鹿市
一般財団法人 永松奨学会	横浜信用金庫
株式会社西日本シティ銀行	労働金庫連合会



←投資表明いただいた
投資家の皆様について
は、県ホームページでも
ご紹介しています。

【問い合わせ先】

福岡県総務部財政課県債班 末延

TEL : 092-643-3053（内線2258）